

(寄託契約を締結する場合の記載例)

受付印		成年被後見人の死亡後の死体の火葬又は埋葬に関する契約の締結その他相続財産の保存に必要な行為についての許可申立書	
収入印紙 円		この欄に収入印紙800円分を貼る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">印 紙</div> (貼った印紙に押印しないでください。)	
予納郵便切手 円			
準口頭	基本事件番号	平成 ○○年(家)第 ××××号	
さいたま家庭裁判所 支部・出張所 御中		申立人の記名押印	<b>甲 野 太 郎</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>
平成 ○○年○月○日			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 申立事情説明書 <input type="checkbox"/> 預貯金通帳の写し <input type="checkbox"/> 報告書	<input checked="" type="checkbox"/> 死亡診断書の写し(死亡の記載のある戸籍謄本) <input checked="" type="checkbox"/> 寄託契約書案 <input type="checkbox"/>	
申立人	住所又は事務所	〒○○○-○○○○ 電話 ○○○(○○○)○○○○ △△県×市×町○丁目○○番○号 ○○法律事務所	
	氏名	甲 野 太 郎	
成年被後見人	住所	〒○○○-○○○ △△県◇市◇町○丁目○番	
	氏名	亡 乙 野 一 郎	
申立ての趣旨	申立人が <input type="checkbox"/> 成年被後見人の死体の( <input type="checkbox"/> 火葬 <input type="checkbox"/> 埋葬 ) に関する契約を締結する <input type="checkbox"/> 成年被後見人名義の下記の預貯金の払戻しをする 金融機関名 _____ 支店名 _____ 口座種別 _____ 口座番号 _____ 払戻金額 金 _____ 円  <input checked="" type="checkbox"/> <span style="font-size: 1.2em;">〔</span> 施設等に残置していた動産その他の物を○○株式会社との間で寄託契約を締結することを許可する旨の審判を求めらる。 <span style="font-size: 1.2em;">〕</span>		
申立ての理由	別添申立事情説明書のとおり		

※申立人欄は窓空き封筒の申立人の宛名としても使用しますので、パソコン等で書式設定する場合には、以下の書式設定によりお願いします。  
(申立人欄書式設定)  
上端10.4cm  
下端14.5cm  
左端 3.3cm  
右端 5cm

裁判所使用欄

- 1 本件申立てを許可する。
- 2 手続費用は、申立人の負担とする。

平成 年 月 日  
さいたま家庭裁判所  支部  出張所  
裁判官

告 知	
受告知者	申立人
告知方法	<input type="checkbox"/> 住所又は事務所に謄本送付 <input type="checkbox"/> 当庁において謄本交付
年月日	平成 年 月 日 裁判所書記官

基本事件番号 平成 〇〇 年 (家) 第 ×××× 号 成年被後見人亡 乙野一郎

## 申立事情説明書

### 1 申立ての理由・必要性等について

成年被後見人は、平成〇〇年〇〇月〇〇日、▲▲病院で亡くなりました。成年被後見人の相続人には、唯一、長女の〇〇〇〇がいますが、長年音信不通の状態にあり、▲▲病院内にある成年被後見人の動産を引き取ることができる親族がおりません。そこで、相続財産の保存に必要な行為として、成年後見人において、申立ての趣旨に記載した行為を行う必要があります。

※ 申立ての理由・必要性等を裏付ける資料がある場合には、資料を添付してください。

### 2 本件申立てにかかる行為についての相続人の意思について

- 相続人の存在が明らかではないため、意思の確認がとれない。
- 相続人が所在不明のため、意思の確認がとれない。
- 相続人が疎遠であり、意思の確認がとれない。
- 反対している相続人はいない。
- その他